



## 8x1 DVI KVM DL Switcher

DVI KVM DL切替機

型番: EXT-DVIKVM-841DL

取扱説明書



## 安全上の注意

この度はGefen製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



### 警告

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- 必ず付属の電源アダプター、電源ケーブルを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また、付属の電源アダプター、電源ケーブルを他の製品で使用しないでください。
- AC100V、50Hz/60Hzの電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- 雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- 煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源ケーブル・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。



### 注意

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- 万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- 以下のような場所には設置しないでください。  
直射日光の当たる場所/極度の低温または高温の場所/湿気の多い場所/ほこりの多い場所/  
振動の多い場所/風通しの悪い場所
- 配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- 廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

## 目次

---

安全上の注意	2
はじめに	4
設定方法	4
IRリモコン	5
RS-232コントロール	7
ラックマウント設定	8
各部名称	9
仕様	10



## はじめに

---

EXT-DVIKVM-841DL は、8 台のデュアルリンク DVI 出力対応のコンピューターなどを切替で 1 台の表示機器に出画する事が可能です。

- VESA standard、HDTV 解像度対応
- 最大対応解像度：1080p / 3840x2400
- DDWG 標準・DVI ディスプレイサポート
- デュアルリンク DVI,USB2.0 とオーディオソースに対応

## 同梱品

DVI-841DL切替機	1
5V DC 電源アダプター	1
IRリモコン	1
デュアルリンクDVIケーブル (1.8m)	8
USBケーブル (1.8m)	8
3.5mmアナログオーディオケーブル	8
ラックマウント用金具	1

## 設定方法

---

1. それぞれの機器のデュアルリンクDVI出力から本機のDVI入力、USB入力、オーディオ入力へ接続します。
  2. DVI出力端子にDVI入力対応モニターを接続します。
  3. USB出力へUSBデバイス（キーボード、マウスなど）を接続します。
  4. オーディオ出力へアンプ内蔵スピーカーなどを接続します。
  5. 付属の電源アダプターを本機と接続してからコンセントへ差し込んでください。
  6. 表示機器の電源を入れた後に、コンピューターなどのソース機器の電源を入れてください。
- ※コンピューターを複数台接続した場合、入力2以降のコンピューターを起動した際に、EDIDデータをコンピューターが認識できずに正確に起動が出来ない場合がありますが、EDID信号保持機（EXT-DVI-EDIDN）を使用することで解決することができます。

## コントロール

EXT-DVIKVM-841DLは、付属のIRリモコンとRS-232を使用して切替を行うことができます。

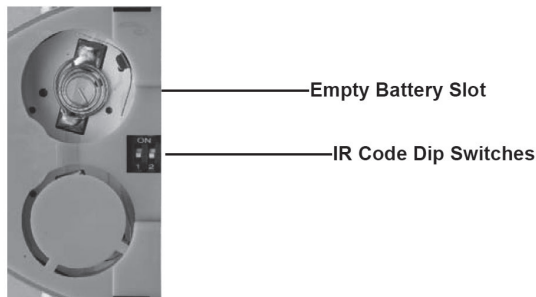
## IRリモコン

リモコンの番号が、製品の入力に対応していますので、使用するコンピューターの入力に合わせて切り替えてご使用ください。

RMT-8IR Button	DVI Source
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8

### IRリモコンの準備

1. リモコン背面の凸のある部分を下に軽く押しながらスライドさせ、電池カバーを取り外します。
  2. Dipスイッチ 1 と 2 がOFFになっていることを確認してください。
  3. 付属のボタン電池の+極が上にくるようにして、金属のつめが電池を上からホールドする形になるよう電池をはめ込んでください。(リモコンに必要な電池は2つです)
  4. 電池カバーを閉め、ボタンを交互に押してリモコン上部のインジケーターが光る（一瞬）ことと、リモコンのPowerボタンを押して本体の電源が入/切の動作をすることを確認してください。
- ※リモコンの操作にあたり、複数のボタンを同時に押ししたり、切り替え動作を急速に行ったりしないでください。故障の原因となります。



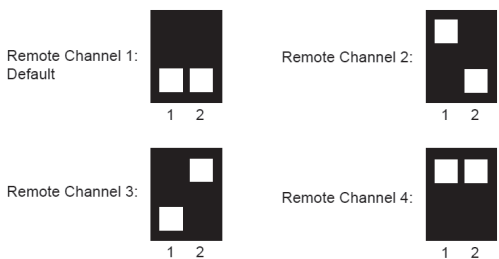
### 延長受光部 (EXT-RMT-EXTIR)

本機のリモートコネクターに、別売りの延長受光部 (EXT-RMT-EXTIR) を接続することで、製品本体を卓上に設置せずに切替を行うことができ、省スペースで作業することができます。

■ リモコン操作で他社製品が動作してしまう場合

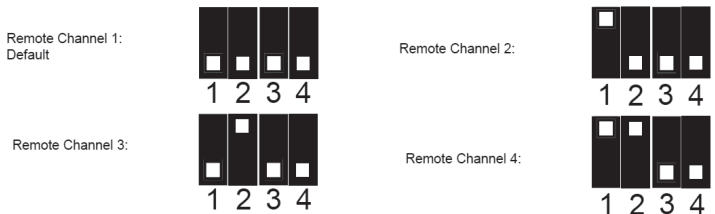
付属のリモコンを操作すると、8×1DVIデュアルリンク切替機以外の機器が動作してしまう場合があります。これは同一のリモコンコードを使用しているためで、この問題の解決には8×1DVIデュアルリンク切替機を使用するリモコンコードを変更していただく必要があります。

リモコン背面の電池カバーを取り外して中央にあるDipスイッチを確認してください。8×1DVIデュアルリンク切替機では、工場出荷時の設定（1 & 2 = OFF）を含めて4通りのリモコンコードを使用することができます。Dipスイッチを一つずつ切替えて、ご使用になられている他の機器と干渉しないコードを探してください。



**Left:** Picture of the opened rear battery compartment of the RMT8-IR remote showing the exposed DIP Switch bank between the battery chambers.

8x1 DVI KVM DL/SL Switcher



## RS-232コントロール



Only Pins 2 (RX), 3 (TX), and 5 (Ground) are used on the RS-232 serial interface

### Binary Table

ASCII	Corresponding RMT8-IR Button	Binary
1	1	0011 0001
2	2	0011 0010
3	3	0011 0011
4	4	0011 0100
5	5	0011 0101
6	6	0011 0110
7	7	0011 0111
8	8	0011 1000

### RS232 Settings

Bits per second ..... 19200

Data bits ..... 8

Parity ..... None

Stop bits .....1

Flow Control ..... None

## ラックマウント設定

---

1. 製品の側面にあるネジの場所を確認してください。
2. 製品のフロント右部分にある上下2つのネジを外してください。
3. 取り外したネジを使って、ラックマウント用の金具を製品に取り付けてください。
4. 製品の反対側も、同様の手順で取り付けてください。

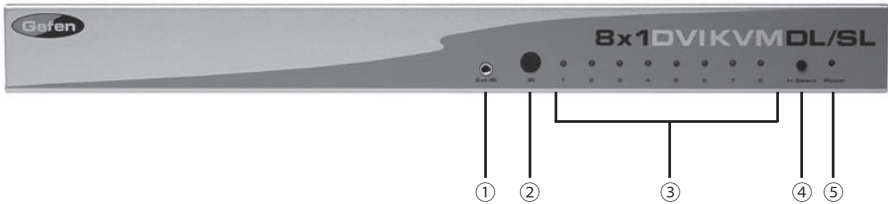




## 各部名称

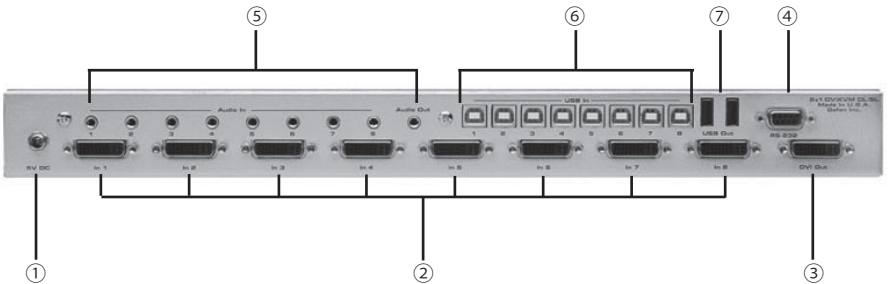
### 正面

- ① IR受光部延長ポート : 別売の有線リモコン (EXT-RMT-EXTIR) を接続するときに使用します
- ② IR受光部
- ③ 入力表示機器LED 1-8 : 選択されている入力番号が点灯します
- ④ DVI入力切替ボタン : 入力しているソース機器を変更するときに使用します
- ⑤ パワー LED : 電源が正常に通電している時に点灯します



### 背面

- ① 電源入力端子 : 付属の電源アダプターを接続します
- ② DVI入力端子 1 - 8 : DVIビデオソース機器を接続します
- ③ DVI出力端子 : DVI入力対応表示機器に接続します
- ④ RS-232端子 : RS-232コントロール機器を接続します
- ⑤ 3.5mmアナログオーディオ端子 1 - 8 : オーディオソースを接続します
- ⑥ USB端子 1 - 8 : コンピューターなどのUSBと接続します
- ⑦ USB端子 1 - 2 : USBデバイスを接続します





## 仕様

---

ビデオアンプ帯域	: 165MHz
入力ビデオ信号	: 1.2v p-p
DDC 入力信号	: 5v p-p (TTL)
シングルリンク対応解像度	: 1920 × 1200
デュアルリンク対応解像度	: 3840 × 2400
DVI 入出力端子	: DVI-I 29pin, メス ( デジタルのみ )
消費電力	: 20 W (最大)
電源	: 5V DC
サイズ	: 43.2W × 11.1D × 4.4H(cm)
ラックマウント	: 1U
重量	: 5.5Kg





ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: [info@hibino-intersound.co.jp](mailto:info@hibino-intersound.co.jp) <https://www.hibino-intersound.co.jp/>